

㈱シー・ティー・ワイ 令和2年度 第2回放送番組審議会

今回は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、書面開催にて実施。事務局が用意した番組を各委員で視聴していただき、回答書にて番組審議を実施した。

実施日・・・令和3年(2021年) 2月

参加委員・・・伊藤八峯委員長・三輪秀孝副委員長・石井盟暁氏・松井真理子氏・森亜希子氏・吉住友里氏
渡辺敏明氏

1. 審議番組①

バレーボールVリーグ男子 ヴィアティン三重ホーム戦 実況生中継

放送媒体：地上 11ch

令和2年(2020年) 12月19日、20日放送

四日市市をホームタウンとする「ヴィアティン三重」(男子バレーボールチーム)による、四日市市総合体育館(今年度新装)でのホーム戦が開催された。地元チームを応援すべく、コミュニティチャンネルでの生中継とV.LEAGUE TV(有料動画配信サイト)の映像制作を実施。コロナ禍でリモートマッチ(映像配信で応援する無観客開催)となり、弊社の中継映像に熱い期待が寄せられた。

■なかなかの接戦で負けましたが手汗を握る試合です。ヴィアティン三重が頑張っているのがわかり、こういう地元が戦っている番組をこれからも企画して欲しいです。海星高校バレー部は全国レベルの選手を出していますね。

■試合中継の前にチーム活動状況や選手の紹介をしていただくと親しみやすさが増し応援にも熱が入ると思います。試合結果は惨敗で残念でしたが今後の活躍に期待したいと思います。番組の最後に年間の試合日程などの告知があるとよかったです。

■スポーツ観戦は好きなので見入ってしまいました。バレーボールに関しては何処のファンということもなく平等な立場で観戦しました。ヴィアティン三重を応援と言う事であればもっとヴィアティン三重最良の映像であったりコメントであったりが有った方が良いです。

■技術的に難しいかは解りませんが映像切り替え(選択)が出来ればと思います。純粋にバレーボールを見たい人は普通の映像。ヴィアティン三重を純粋に応援したい人はヴィアティン三重側のみの映像。どちらも楽しみたい人は2画面での映像などが選択出来ればより楽しめると思います。

■小映像でも良いのでベンチ側の映像やウォームアップされる選手映像もあればより楽しめる様な気がします。新型コロナウイルス感染拡大防止を受け、スポーツやエンターテイメント等の開催は非常に難しい状況です。現地観戦が厳しい中で今後はテレビによる観戦が増えると考えられます。純粋に現地に居る臨場感が出せる様な上記の映像切り替え等が個人の選択で出来れば楽しみ方が増えると思います。

■スポーツに疎いことから、地元のチームの活躍を初めて見ました。コロナ禍でのご努力に感謝いたします。無観客ではありますが、視聴者が参加できる仕掛けが工夫されていて、ファンは楽しめたのではないかと思います。初めての視聴者には、ヴィアティン三重の解説や、個々の選手の紹介などがあるともっと楽しめるかもしれません。一方ファンにとってはそういう情報はうるさいかもしれません。

■テンポもよく、楽しく見ることができました。できれば地元選手（ヴィアティン選手）の個人的な紹介があったら、どういう選手かわかりやすいと思いました。（出身校・年齢・キャリアなど）

■「リモートマッチくやしいから企画」、参加型の企画はコロナ禍で観戦に行けない中、楽しめる企画だと思います。プレゼント内容もファンの方が喜びそうな品で良いと感じました。

■何がくやしいのか？がわからず気になってしまいました。

■地元チームを応援することは、市民の協力や応援を今後お願いするためにも意味のあることだと思います。

■四日市市にとっては、総合体育館をPRすることにもなり、今後市民の利用にもつながると感じました。

2. 審議番組②

ケーブル4K「日本百菓の旅」(15分)

放送媒体：地上12ch(毎月1日～末日)

令和3年(2021年) 1月放送・・・ちんころ(菰野町)

4K映像専門チャンネル「ケーブル4K」で放送している番組「日本百菓の旅」は、全国のケーブルテレビ局が持ち回りで毎月制作し、全国のあまいお菓子を紹介している。1月放送分は、CTYとCNSが担当し、菰野町の「ちんころ」を取り上げた。菰野町を代表するお菓子のひとつ

「ちんころ」は、小さくてかわいらしい見た目の一口サイズのお菓子。
江戸時代には作られていたとされる歴史を紐解きながら、その魅力に迫る。

■明治24年から菰野の岩嶋屋は地元の人達では有名で小生も菰野で仕事を最近していて伝統のあるいい店として知りました。コンビニなど便利な店より、このように手作りで時間をかけたお菓子は美味しい。是非、こういう企画で本当に実があるお店を紹介して欲しい。歴史紹介も良かった。感激しました。

■江戸時代から続いている和菓子作りを拝聴し感動しました。大量生産されているスナック菓子が多く出回っている今日、手間暇をかけて職人さんが伝統の工法や技術で作る姿に感心しました。地域には他にも伝統ある和菓子があるかと思しますので紹介をお願いします。

■ただ単に「和菓子」の紹介ではなく、歴史的背景や由来を紹介する事は非常に良い事と思います。特に製造者が減り、継承が難しいからこそもう一度、市町民へ再周知する事は地元メディアの使命でもあるとも思います。何処で製造し、何処で販売されているかも放送する事で興味がある人が購入し易い状況を創る意味でも非常に良いです。歴史的背景や由来を紹介し、その資料が何処に保存されているかも紹介するのも良かったです。

■菰野町にこのような伝統的なお菓子があることを初めて知りました。地元の歴史や和菓子の良さへの関心が高められる作り方になっていて、大変興味を惹かれました。

■こういう作品は、いろいろな場所で学校教育や生涯学習に使えるといいと思います。

■すごく歴史のある、おいしそうなお菓子が地元にあったことをこの番組で知りました。作っている過程や、こだわりも丁寧に紹介され、とても興味深く拝見しました。

■賞味期限、値段、どこで買えるのか、などが気になりました。(見落としていたら申し訳ございません)

■ずっと四日市に住んでいますが、「ちんころ」というお菓子を初めて知りました。菰野出身の友人に聞いたらお菓子の存在は知っていましたがルーツは知らないとの事でした。知らなかった地元の歴史も知ることができ、興味深い内容でした。全国のケーブルテレビでも放送されるとの事で、他府県の方にも地元の歴史と銘菓を知ってもらいたい番組だと思います。

■「まこも」を入れたものもあるようでしたが、「まこも」も地元の特産ですので紹介があっても良かったのかもと感じました。

■町民のシビックプライドにつながる放送だといえます。

■身近すぎて存在自体が当たり前になっているものを取り上げ、その成り立ちや歴史を知ることは、自分の生活に結び付く人もあると考えられ、改めて見直す機会になると思います。

3. 番組制作全般に対するご意見、ご提案

■新型コロナ禍の中、番組制作、取材、中継などの苦労が多いことかと思えます。収束はまだまだ先のようにですが、地域の話題や行事、イベントなど深掘り取材して番組制作をお願いします。

■新型コロナウイルス感染拡大防止の為、テレワークの推奨であったり、巣籠もりであったりが多いと思えます。その中でテレビ全般の話ですが煽り報道であったり、世論扇動報道が非常に気になります。自分達が正義と言わんばかりに誰かを批判し、徹底的に叩きます。メディアとしては報道する自由と報道しない自由はありますが、どちらにも責任は存在します。現在は基本的にテレビを見なくなりました(見たくない状況です)。この状況が続けばテレビ離れは起きると考えています(実際起きています)。CTY様の創り出した事ではありませんが業界全体としての問題と捉え一度全メディアを巻き込み改善をして頂きたいと思えます。いくらCTY様が良い番組を創っても視聴者がいなければ何の意味もなくなります。

■現在有料動画等が多々あります。海外ではテレビ放映を販売している様に思われます。一部有料チャンネルはありますが、今後は番組単独の有料化を進め、その資金を基に幅広い活動をされてはと思います。地元の特化したチャンネルと有料チャンネル、有料番組など。視聴者が選べる状況を模索されては如何ですか？

■先にも述べましたが、せっかくの作品を、地域の各地で学校教育・生涯学習に使えるといいと思えます。

■現在のコロナ禍において、四日市市がどういう状態なのか、常にわかるような情報サイトがあると便利だと思います。病床の占有率やかかっている方の傾向と対策など四日市独自の分析をお願いしたいです。

■飲食店、病院などでも未だコロナ対策もされずに営業しているお店も多く GO TO はいいいけど安心して行けるお店がありません。ここは宣伝・広告とかではなく、業界基準をきちんと満たす、又はCTYスタッフの目で見ても対策がしっかりできているという視点で、コロナ対策店舗の紹介をしていただけるとありがたいです。

以上